

熊本地震学生ボランティア 全体報告会



第1回熊本ボランティア



第2回熊本ボランティア

日 時：平成28年12月18日（日）13:30～16:00（受付 13:00～）

場 所：香川大学幸町北キャンパス415講義室（高松市幸町1番1号）

対 象：防災に興味のある方ならどなたでも

参加費：無料（定員 300名）

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用ください。

開催目的

熊本県内でボランティア活動を行い、被災地の状況に触れ、地域の方との交流及び、熊本大学・東海大学との連携を通して、講義や訓練等では得られない教育の場や貴重な体験の場を得た。今回被災地訪問で学んだことを多くの方々と共有し、今後の防災活動につなげる機会を創る。

内容

- ・第1回熊本ボランティア（7月15～18日）
第2回熊本ボランティア（10月7～10日）
の活動報告
- ・熊本大学生、東海大学生による熊本地震で学んだことの報告

アクセスマップ



申し込み・問い合わせ先
国立大学法人 香川大学
四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
Tel 087-832-1653
dcmkikikanri2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

開会挨拶

香川大学
防災
サポートチーム

熊本地震
学生
ボランティア

＜第一部＞ 熊本地震ボランティア活動の報告

「大学としてのボランティア活動の目的・役割」（工学部教授 井面仁志）

「香川大学での防災活動紹介」（工学研究科2年 岡田紘明・近藤智）

- ・香川大学防災士クラブの活動、機能別消防団の活動等

「学生ボランティアによる被災地支援」

- ・活動の概要（工学研究科2年 近藤智）
- ・熊本地震～益城町での体験～（経済学部4年 福元彩夏）
- ・第一回 活動について（法学部4年 生田仁志、工学部2年 川合大地・足立夏海・朽木沙綾）
被害状況の視察、農業ボランティア、避難所での活動、炊き出し等
- ・第二回活動について（法学部3年 中嶋健祥・畝光貴之・山本凜太郎、工学部3年 松田明子・谷淳弘
農学部3年 間嶋悠人）

現地での状況、被災地視察、瓦礫・瓦撤去、建物清掃、引っ越し作業

休憩

＜第二部＞ 熊本からの報告

- ・発災後の学生としての役割（熊本大学自然科学研究科2年 太田光）
- ・学生と住民との繋がり（東海大学農学部4年 前原教志）

＜第三部＞ これからの課題と取り組み

- ・今後の学生災害ボランティア活動について（法学部3年 岡崎和希）
- ・被災地支援と受援体制の課題（工学部教授 長谷川修一）

閉会挨拶



香川大学熊本地震学生ボランティア全体報告会申込み書：締め切り12月14日（水）

※当日参加可

お名前	
ご所属	

左記 申込書にご記入の上、
FAX087-832-1668までお送りください。

E-mailでお申し込みをご希望の場合は、
メール本文にお名前・ご所属をご記入の上
dcmkikikanri2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp
までお送りください。